

作成日：R7年10月4日

高松圏域自立支援協議会 第3回B型事業所部会議事録

日付	令和7年9月29日(月)
時間	13:30～15:00
開催会場	朝日園
参加機関等	あじさい、せんり、あゆみ園、ひかりエコ、コンサフォス、かわしま、朝日園、ええる、Doやまびこ、氷上ファクトリー、障がい者基幹相談支援センター中核拠点、スマイルハートあすみ、SCC昭和町、ジョイピース、ワークラボ 順不同 計15名

議題1：見学会・情報交換会について

議事	<p>○施設紹介カードについて</p> <ul style="list-style-type: none">施設紹介カード記入期日は10/10(金)。内容については、多機能事業所もB型事業所の情報のみを記載する。職員数、利用者数については修正意見が出る。改めて「せんり」が修正する。最終版を事務局より受入れ事業所に送付する。 <p>○見学会受け入れ時の確認事項</p> <ul style="list-style-type: none">受入れ期間令和7年11/10(月)～11/21(金)とする。受入スケジュールも記入して10/10(金)までに事務局に返信する。今後のスケジュールは、10月上旬に高松市より案内文送付。返信締切りは10月下旬。事務局より受入れ事業所に参加希望の状況を連絡する。その後は、受入れ事業所と参加希望者で日程調整を実施。アンケートは見学参加後、1週間以内に基幹にメール・FAXで送ってもらう。個人情報同意書は、見学会案内文と一緒に市より送付してもらう。見学会参加時に受入れ事業所が受け取って、その後は事務局で保管する。 <p>※もしトラブルがあったときの対応について事務局を交えて考えておく。</p> <p>○これまで情報交換会で参加者より出た意見</p> <ul style="list-style-type: none">細かく作業の取引先を聞かれた。可能範囲の受け答えで良い。実際の作業を参加者も体験された。実際に受入れた人数は、事業所の規模によるものでいいが2名～5名ぐらい。所要時間は見学して意見交換して90分ほど期間外でも見学の申込があり対応した。このように自然発生的に繋がりができることが目的である。
----	--

決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・見学会・意見交換会の期間は、11/10～11/21 で受入れ事業所の都合を優先する。 ・施設紹介カード再度、修正案について「せんり」が作成する。
------	--

議題 2：懇親会について	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・12/5 に実施する。 ・Do やまびこチラシを作成する。 ・参加人数は 50～60 名を想定する。 ・市より案内文を送付してもらえないか？再度、事務局の方で確認する。
決定事項	情報交換会として令和 7 年 12 月 5 日に開催する方向で準備を進める。

議題 3：令和 8 年度の部会について	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・B 型事業所部会も就労支援部会に入るのはいかが？ 就労支援部会の下に委員会として A 型委員会、移行委員会、B 型委員会として各委員会で活動して全体で話す会があれば良いのではないかと？就労支援に関わる課題が集約しやすいのではないかと？ ・部会を障害種別、事業所別にしてしまうと、周りから見たら取り扱われていない障がい種別や事業所種別があると思われるのではないかと？ ・しかし統合しすぎると、混乱するのでは無いか？課題はあるが何に取り組むかがはっきりしなくなることも懸念される。 ・B 型事業所部会単体であれば指標、実績をデータがとれる。今は、事業所同士の横の繋がりを求めているので、現在の就労支援部会と目的がずれるのではないかと？ ・B 型事業所部会と就労支援部会と話題によって統合する機会が必要ではないかと？
決定事項	・来年度構成としては、部会長は「せんり」、サブリーダーは「Do やまびこ」と「氷上ファクトリー」となる。

議題 4：情報交換について	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ○B 型事業所支援「ディーセントワークラボ」についてチラシを用いて部会長より説明する。 ○事務局より株式会社 myff の紹介をする。

	○事務局より就労選択支援事業のチラシを情報共有する。
決定事項	・次回 令和7年12月9日(火) 13:30~15:00 場所：コンサフォス